

平成26年度 苫小牧市の財務書類について【概要版】

貸借対照表(バランスシート・BS)

貸借対照表は会計年度末時点における資産と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるように示すものです。左側に資産を計上し、右側に負債及び資産と負債の差額である純資産を計上しています。

単位:百万円

資産の部(これまで積み上げてきた資産)				負債の部(将来世代が負担する金額)				
	普通会計	単体会計	連結会計		普通会計	単体会計	連結会計	
1 金融資産	(1) 資金	1,092	2,711	3,811	(1) 引当金 賞与引当金	483	838	858
	(2) 債権 未収金等	2,805	7,636	7,670	(2) 地方債(短期) 翌年度支払予定地方債	6,135	10,232	11,592
	(3) 有価証券	475	475	475	(3) 借入金(短期)	0	1,745	1,745
	(4) 投資等 出資金、基金、積立金等	8,255	14,801	16,114	(4) その他 未払金等	417	2,277	2,348
2 非金融資産	(1) 事業用資産 庁舎、学校、市営住宅等	126,846	141,059	143,094	1 流動負債			
					(1) 地方債 翌々年度支払予定地方債残高	66,840	124,575	136,269
					(2) 退職給付引当金	7,420	10,711	10,766
	(3) その他	675	46,062	43,706				
(2) インフラ資産等 道路、公園、上下水道等	118,609	220,752	287,982	負債合計	81,970	196,460	213,284	
資産合計	258,082	387,434	459,146	純資産の部(これまでの世代が負担した金額)				
				純資産合計	176,112	190,974	245,862	
				負債及び純資産合計	258,082	387,434	459,146	

資金収支(キャッシュフロー)計算書(CF)

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて区分して計上することで、どのような活動に資金を必要としているかを表示しています。

単位:百万円

	普通会計	単体会計	連結会計
期首資金残高	1,478	3,549	4,392
当期資金収支	▲ 386	▲ 838	▲ 581
1 経常的収支			
社会保障給付、人件費、地方税等	5,436	9,791	12,204
2 資本的収支			
固定資産形成、貸付金等	▲ 5,127	▲ 9,946	▲ 11,158
3 財務的収支			
地方債の償還、収入等	▲ 695	▲ 683	▲ 1,627
期末資金残高	1,092	2,711	3,811

純資産変動計算書(NW)

貸借対照表上の純資産の1年間の増減を示すものです。これまでの世代が負担してきた部分の増減を表示しています。

単位:百万円

	普通会計	単体会計	連結会計
期首純資産残高	175,120	282,517	338,645
当期変動額	992	▲ 91,543	▲ 92,783
1 財源変動の部	1,284	▲ 6,383	▲ 7,419
(1) 財源の使途	69,723	139,880	161,637
純経常費用への財源措置	54,391	82,809	101,804
固定資産形成・基金への財源措置等	15,332	57,071	59,833
(2) 財源の調達	71,007	133,497	154,218
市税、地方交付税、国道支出金等			
2 資産形成充当財源変動の部	5,781	▲ 28,245	▲ 28,157
3 その他の純資産変動の部	▲ 6,073	▲ 56,915	▲ 57,207
期末純資産残高 (期首純資産残高+当期変動額)	176,112	190,974	245,862

行政コスト計算書(PL)

経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。従来の官庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。経常費用合計から経常収益合計を差引いたものが当該年度の純行政コストとなります。

単位:百万円

	普通会計	単体会計	連結会計
経常業務費用	27,299	43,615	46,423
1 人件費 給与費、退職給付費用等	10,367	16,969	16,996
2 物件費 消耗品費、維持補修費、減価償却費等	7,489	12,580	14,675
3 経費など 委託料、地方債利子等	9,443	14,066	14,752
移転支出 他会計への支出、社会保障給付費等	31,469	61,345	80,724
経常収益 使用料、手数料等	4,377	22,151	25,343
純経常費用(純行政コスト) (経常費用-経常収益)	54,391	82,809	101,804

※ 表中、表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります。

● 財務書類の分析について

◎ 資産と負債の状況

① 道路や公園など、現在までの世代で負担済分

普通会計 … 68.2%
単体会計 … 49.3%
連結会計 … 53.5%

社会資本に対する、現在までの世代がすでに負担している割合
(社会資本形成の世代間比率)【純資産／総資産】です。

② 市民1人当たりの資産と負債

(平成27年3月31日現在人口173,640人)

普通会計 …	資産 = 149万円	負債 = 47万円
単体会計 …	資産 = 223万円	負債 = 113万円
連結会計 …	資産 = 264万円	負債 = 123万円

③ 市民1人当たりの地方債残高

普通会計 … 42万円
単体会計 … 78万円
連結会計 … 85万円

● 財務書類について

市民の皆さんに財政状況をよりよく理解していただくため、「新地方公会計制度」に基づいて、財務書類を作成しております。

～会計の説明～

3種類の会計の説明

★ 普通会計 … 一般会計、霊園事業会計の数値となります。

★ 単体会計 … 上記普通会計、国民健康保険事業会計などの特別会計及び企業会計を含む数値となります。

★ 連結会計 … 上記単体会計、苫小牧港管理組合などの一部事務組合及び土地開発公社などの第三セクターを含む数値となります。